

今年も厳しい暑さを乗り越え、皆様お元気な秋を迎えようとしています。おかげさまで、グループホームゆいの風は今年9月で13周年を迎えます。干支も一周し、いよいよ二週目へと歩みを進めることとなりました。これまでの12年間、利用者様とともに、たくさんの笑顔や出来事、そしてかけがえのない思い出を積み重ねてまいりました。利用者様にとって「もうひとつのお家」と感じていただける場所であり続けたいと思います



2013年



2014年



2017年



2018年



2026年7月



2020年



2022年



2023年



2025年



2019年



2021年



2024年

<編集後記>

厳しい夏も過ぎ、ようやく過ごしやす季節となつてまいりました。今号の「通信ひかる」では、2026年6月から8月までの3か月間に、利用者さんが日々の活動に取り組まれている様子を写真でご紹介しております。皆様日々の頑張りと、活動を楽しまれている様子をご覧いただければ幸いです。秋の行楽や読書など、皆様にとって実り多き季節となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

編集担当：鈴木正孝

通信ひかる

2026年
夏号



フレーム：大間芽依作品（ありがとうございます）



<理事長挨拶>

朝夕の風に秋の訪れを感じるこの頃、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。いつも大変お世話になっております。世界規模で異常気象が続き、自然災害のニュースが多く報じられています。日本でも台風や想定を超える豪雨などにより、各地で災害が発生しています。「すはる」では、こうした災害に備え、各事業所でヘルメットや飲料水、非常食などを常備し、発電機をはじめとした防災設備を進めています。グループホーム「ゆいの風」では、非常時の停電に備え、東京都の補助金を活用して本格的な発電機を設置するため、先日、入札が行われました。災害による停電時にも自家発電ができることは、利用者の皆様や職員の命を守り、安心して生活するための大切な備えとなります。「ゆいの風」で、利用者の皆様がこれからも安全に、安心して、そして豊かな気持ちで暮らしていけますように。「備えあれば憂いなし」の言葉を胸に、これからも日々の防災への取り組みを大切にまいります。

ぶちぶち/くらくらすばる 児童発達/放課後等デイサービス (重心)



今回は「トイ・ストーリー」の映画鑑賞に参加させていただきました。座席へ移動して鑑賞するお子さんや床に座って鑑賞するお子さんなど、それぞれが車椅子席以外の場所で鑑賞されましたが、皆それぞれ着いて映画を楽しむことができました。今回もこのような貴重な機会をいただき、そして毎回ご配慮をいただいているモリメンの皆様、ありがとうございました。



今年も「ミニトマト、いんげん、パジル」の栽培を行いました。夏休み前までは「きんぎょ」の栽培も行っていました。夏休みに入ってから「きんぎょ」の栽培は一生懸命頑張りましたが、赤実のミニトマトはたくさん実を付けましたが、まだ半分くらいは収穫できませんでした。いんげん、パジルは沢山収穫できました。パジルは今もまだ元気な育っています。



今年も「プール・水遊び」を楽しみました。天気の良い日が多く、たくさん水遊びをすることができました。昨年まではプールに入ると泣いていたお子さんも、今年は泣かずに楽しむ姿が見られ、一人ひとりの成長を感じることができました。プールに入らなかつたお子さんも足に水をかけてもらって、そのお返しにシャボン玉のプレゼントを楽しんでいました。

らんらん☆すばる 放課後等デイサービス



この日のおやつはなんと パフェ。いつもと違うパフェグラスが運ばれてくると、「もしかしてパフェ?」「やったー」と、興味津々の子ども達。自分のパフェに、チョコレートソースやホイップ、チョコスプレーをトッピングして食べました。らんらんのお友達は甘い食べ物大好き。「おいしいね」と嬉しそうな笑顔がたくさんみられました。



子ども達がとても楽しみにしていた、温水プールへ行ってきました。久しぶりのプールに少し緊張している子もいましたが、慣れてくると肩までお水に浸かることができました。「ひっぱって」と職員の腕につかり、水の中を進むと「キャー」と大喜び。「もう一回、もう一回」と何度も繰り返していました。中には50回以上も滑り台を滑る子ども・・・公園の水遊びでは、バケツや水鉄砲を用意し、お友達や職員と水をかけあい、全身びしょ濡れになるまで楽しみました。

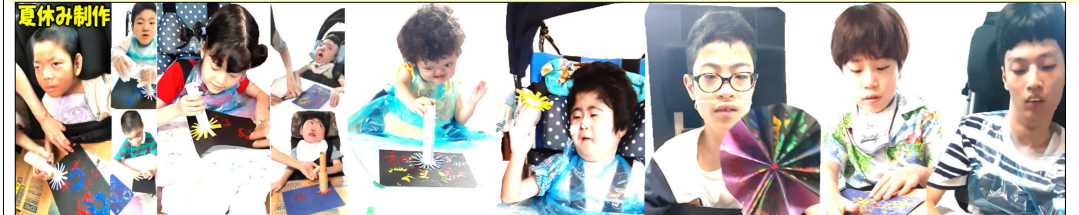




今年の夏休みは猛暑日もありましたが、例年に比べて少なく感じられました。曇りや雨の日もあり、昨年とはまた違った天候で、外出先を決めることが難しい夏でもありました。そんな中でも、短い時間で「涼」を楽しめるよう、学校近くのミストや水が出る公園、綺麗な水が流れる緑地へ出かけました。夏しか体験することができない気持ちよさを感じていただきました。屋内施設へは少し遠出をして、六都科学館などにも行きました。普段の生活で体験できないことに触れたり、見たり、遊んだりしながら、楽しい時間を過ごしました。事業所でも初めて鉄道公園にも出かけた。懐かしいオレンジ色の電車や、通称「青電」、SLなどを間近で見ました。子どもたちが一番楽しんでたのは、なんと新感線の滑り台でした!! 鉄道を見ている時間よりも、滑り台で何度も何度も繰り返し遊んでいました。



扇子作りを行いました。絵の具を使って画用紙に花火の模様を付け、一人ひとり素敵な扇子を作りました。模様を付けた後、手で触ってしまうお子さんもありましたが指や手の跡も加わり、それぞれ味のある芸術的な花火模様になりました。自分で作った扇子を嬉しそうに手にする姿も見られました。手作りの扇子で、暑い夏を少しでも涼しく、楽しく過ごしていただければと思います。



演奏会やボールプール、ねじ回し大会など、さまざまな活動を楽しみました。机は通常の対戦ではなく、大回転対戦口を使用し、白・黒どちらが多く色を変えられるかを競いました。対戦相手のお友達の色も変えてあげる姿が見られ、一緒に取り組む様子が印象的でした。



午後は図書館へ出かけ、読書を楽しみました。数字の絵本や動物の図鑑、読み聞かせの絵本など、それぞれが興味のある本を選び、思い思いに読書を楽しんでいました。本が好きなお子さんが多く、たくさんの本が並んでいる図書館はとても嬉しい場所のようです。



一人一人に合わせた機能訓練や作業活動を行っています。機能訓練では、指先の運動やストレッチ、床での座位保持など、身体機能の維持・向上を目的とした訓練を実施しました。作業活動では、タオル干しやおしぼりたたみなどに取り組んでいただきました。皆様、それぞれのペースで意欲的に取り組み、最後まで頑張ってくださいました。

夏休み前と夏休み中に、地震を想定した避難訓練を行いました。避難所となる青峰学園までの避難ルートを実際に確認しました。避難所まで「どの道を通るのが安全か」「途中に危険な場所はないか」など、職員同士で相談しながらルートを確認し、訓練を実施しました。防災頭巾は暑かったので、室内から出る時と到着時のみ使用しました。嫌がるお子さんはいませんでした。避難訓練ですが、皆さん笑顔で行っていました。



晴天に恵まれた遠足★多摩川上流水再生センターへ。自分たちの住んでいる地域の生き物について学習しました。メダカ・ヤマメ・アユ・イワナ・カジカ・フナなど18種類100匹の可愛い魚たちに出会うことができました。長い階段を上り最上階360度のパノラマで多摩地域の絶景を眺めました！お楽しみのランチは「夢庵」大好きな天丼やお蕎麦★午後からはアウトドアビレッジへ。巨大なクライミングウォール見学やノースフェイスカフェでのスイーツも堪能し、思い出の1日となりました♡

遠足（多摩川上流水再生センター）



毎日100～200個の段ボールの組立を行っています。ひとりひとり担当が決まっています途中でストップすることがないように流れを作り綺麗な仕上がりを目指して頑張っています。完成度の高い製品を納品することで、また新たに追加で作業を頂ける日々です。三興製作所様、いつもありがとうございます☆その他にも「マッチ箱博物館」から標本リングの受注、鉱物（スピリチュアル的な石）を付けてパッケージングする軽作業、鉱物に沼る「鉱物女子」が増殖中？だそうです。



奥多摩パイプサルシャレー（貸し切りプール）

真夏の1日、貸し切りでプールを実施、奥多摩パイプサルシャレーで思い切り遊びました！巨大なビーチボールや浮き輪を使って大はしゃぎ！見たことのない表情の仲間たち、のびのび楽しんでいました。プールの後は室内でまったり。ソフトクリームも頂いて夏の素敵な思い出となりました。パイプサルシャレーのスタッフの皆様、ご協力ありがとうございました。



ありますが夏季休暇中ウッドデッキをお借りして、プールで水風船やシャボン玉を飛ばして1日遊びました。お仕事もお休みに入っていたので、心も気持ちも童心に帰って盛り上がりました！ジャケット撮影のようにたくさんのシャボン玉を飛ばして奇跡の1枚が撮れました～♪足が冷たい人はお湯で足湯も体験、自律神経を整えることができますね♡今年は台風も多く、気圧の変化に苦しむ夏ですが、まだまだ暑い日が続きますので、体調の変化にいち早く気付けるようにしていきます！



ありえず 放課後等デイサービス

調理レクでは「たこ焼き」を作る為みんなでイオンモールへ。レジゴーというスキャン機器を使いながら材料を買い、予算をオーバーしないように、レジゴーの画面とにらめっこしながら、買い物体験を楽しみ、さぁ焼くぞ！と気合を入れて行いましたが・・・なかなか丸くならず・・・それでも、たこ焼き器を2台使い、約100個のたこ焼きを作りました。次回は好み焼き作りにチャレンジする予定です♪その他の室内活動では、子どもたちが中心となって進めるすごろくゲームや絵本の読みも定期的に取り組みました。夏らしい「すいか割り」にも挑戦し、みんなで盛り上がりました♪創作活動では、子どもたちが得意な分野ごとに分かれ、一生懸命取り組むことができました。





今年は新コーナーが二つ加わりました。一つ目は宝探し。金魚すくい用のポイで、タライの中の宝石をすくいました。「好きな宝石取れるかな」とわくわくしていた子供たちでした。2つ目は、ヨーヨーつり。子ども達が一人で釣れるように、今回は細長い棒を用意しました。「好きな色がとれた」とお友達同士見せ合う様子がみられました。



はむらんに乗車し、羽村駅前のマクドナルドへ行ってきました。みんなでバスに乗ることは子どもたちにとっても新鮮な体験。いつもと少し違う景色に喜んでいる子ども達でした。少しのお出掛けに見えても、らんらんの子どもたちにとっては大冒険！職員もちょっぴりドキドキでした。牧場ではアイスクリームを頂き、その後はトウモロコシ畑迷路に挑戦。迷路の中では、みんな声を掛け合いながら協力してゴールを目指しました。いつもと違う場所へ出掛け、さまざまな体験をする中で、子どもたちの笑顔や新しい一面を見ることができました。



＜新職員紹介＞



趣味
俳句

特技
趣味を追及する事

好きな食べ物
寿司と甘い食べ物

平井 徹平

